

2021年度 外国語絵本展開催

2021年12月8日(水)～12月22日(水)、町田キャンパスと千代田三番町キャンパスの附属図書館で「外国語絵本展」が開催されました。いたばしボローニャ子ども絵本館のご協力で、合計21か国の絵本を展示しました。今年は、本学児童学科絵本研究會メンバー他、絵本が好きな学生が展示絵本を選び、一冊ずつ紹介文を作成しました。



▲いたばしボローニャ絵本館で絵本を選ぶ

*いたばしボローニャ絵本館

住所：東京都板橋区常盤台4丁目3-1
公園の中の素敵な場所です。

来場者からは「色々な国から出た絵本がこうしてここに集まっているのがすごい」「貧困な国の現状が描かれている本を読みたい」といった声がありました。絵本を読みながら、心は世界の国々に飛び立ち、思い馳せるひと時となったのではないかと思います。



▲三番町附属図書館での展示の様子

Tokyo Kasei Gakuin University International Exchange Center

前期イベント予定

- 国際交流活動「いろいろ募集中です」
4月22日(金)(一部4月27日)申し込み期限
→詳細は4面にて
- マーク・ルイス先生と英語サロン
町田キャンパス4月20日(水)、千代田三番町キャンパス4月22日(金)スタート!
→詳細は4面にて
- 海外協定校 短期研修 & 短期交換留学説明会
町田キャンパス、千代田三番町キャンパス
ともに、4月28日(木)12:20から
→詳細は4面にて

本学が目指す国際交流

- 1 他者を国籍、民族、性別、年齢などの枠で判断するのではなく、同じ人間として心を開き、相手の人権を尊重することができる。
- 2 自国文化も他国文化も数ある文化の中のひとつとして客観的に捉えることができる。
- 3 国際情勢に関わる情報の本質を理解することができる。
- 4 本学で展開してきた知識体系の蓄積を発信することで国際社会に貢献できる。
- 5 よりよい社会および世界を構築するために、自分ができていることを見だし、実行していくことができる。

第15回外国語スピーチコンテスト 海外協定校3校とつないでオンライン開催

2021年12月4日(土)、外国語スピーチコンテストが開催されました。今年は、釜山女子大学校(韓国)とタンロン大学(ベトナム)、吉林外国語大学(中国)をオンラインでつないで開催。総勢31名が出場し、149名が参加しました。



▲ オンラインでつながるアジア4カ国

スピーチコンテストの後は、オンライン・クリスマスパーティ。乾杯は、パソコンの画面の前です。そして、釜山女子大学校の学生による日本語の丁寧な解説つきの韓国茶道デモンストレーションの動画を視聴しました。その後は、日本・韓国・中国・ベトナムの参加者が「お茶」をテーマに、自国でのお茶を飲む習慣やお茶の種類などをディスカッションしました。「お茶」の文化が各国の生活の中に息づきながらも、国によりそれぞれ独自の文化として定着していることも学ぶことができました。協定校の皆さまとの交流を通して、有意義な時間を過ごすことができました。

国際交流センター員からのメッセージ

太田 茜(現代家政学科)

2021年度は前年度のイベントに加えて短期留学の説明会や外国語絵本展に関わることができました。絵本展は色々な国の絵本を展示することができましたし難民映画上映会ではロヒンギャ難民について理解が深まったと思います。最近ではSATCの続編を楽しみに見えています。

マーク・ルイス(現代家政学科)

The International Exchange Center invites all interested students to practice speaking conversation in the weekly English Salon. Offered at lunchtime, on both campuses, participate in the fun and casual English Salon to keep your English flowing smoothly. I'm looking forward to seeing you there!

森 朋子(生活デザイン学科)

新型コロナパンデミックは、私達のさまざまな行動に制限を加えましたが、興味や好奇心を止めることはできません。今は通信技術を使って海外とつながることもできますので、まずは「知りたいこと」から国際交流を始めてみましょう。サポートします。

山田 正子(食物学科)

昨年度に引き続き、コロナ渦の中なかなか国際交流に関する行事ができませんが、気分転換も含めて町田校舎の周りを散策すると、四季折々の自然を感じることができると思います。四季で日本を感じてみて下さい。

中田 範子(児童学科)

国際交流センターでは、気軽にできる国際交流の機会を提供しています。ご案内するイベントには、本学学生、教職員のすべての方々が参加可能です。オンラインでの交流は、一度に数カ国と繋がることができ、対面とは違うメリットがあります。

江川 賢一(人間栄養学科)

海外渡航や国内旅行が制限されていますが、インターネットミーティングを利用した交流が盛んになっています。国境や地域、年代を超えた出会いの場を求めて、バーチャル・トラベルに挑戦してみたいかがでしょうか？

田中 千晶(人間栄養学科)

急速なオンラインの普及により、物理的な距離が遠い人ともコミュニケーションが取れるようになりました。異文化に暮らす人々との交流は、新しい世界を知ることと同時に、これまで気づけなかった自分自身も発見できます。一人では始めるには難しいことも、国際交流センターの企画を通して実現しませんか。

花田 朋美(大学院)

新型コロナの感染拡大をきっかけにオンラインでの交流が日常的になりました。生活様式が変化し、人との距離が遠くなったこと、逆により近くなったことの両面があるようです。SNSを使って、身近なことから国際交流をしてみませんか。

UHNCR WILL 2LIVE Cinema パートナーズ 難民映画上映会 2021 (国連UNHCR協会後援)

11月1日(月)に町田キャンパスで『レフュジー 家族の絆』、11月5日(金)に千代田三番町キャンパスで『さまよえる魂の声～あるロヒンギヤの物語』の上映会を行いました。

参加者は、町田キャンパス 39名、千代田三番町キャンパス 113名です。千代田三番町キャンパスでは国連UNHCR協会の天沼耕平氏から難民の現状等についてのお話を伺うこともできました。



▲『レフュジー 家族の絆』

視聴した学生達からは、難民問題の深刻さを知ったショックや理不尽な境遇に対して心の痛みを感じたという感想が多く聞かれました。また、スマートフォンを使ったり、音楽をきいたり、お化粧をしたり、難民が自分達と何ら変わらない人々であるということを知ったという感想もありました。難民問題が遠い世界のことではないということを知る良い機会となったようです。



▲『さまよえる魂の声～あるロヒンギヤの物語』

なお、両会場の募金箱に集まった11,854円は、難民支援に役立てるべく国連UNHCR協会に寄付しました。ご協力ありがとうございました。



▲町田キャンパスの様子



▶千代田三番町
キャンパスの様子

私の異文化・海外体験 第12回 異文化を肌で感じるということ

太田 茜(現代家政学科)

2021年度後期の朝の連続テレビ小説『カムカムエヴリバディ』にはラジオの英語講座が登場します。私も中学生の時から毎年4月と10月には今年こそ…!と思いつつ、途中で挫折を繰り返して、3代目の主人公ひなたが他人とは思えません。というのも父方の祖母の姉たちはアメリカに住んでいまして、その孫たち(また従妹というそうですね)とやり取りをするのに英語しか使えないので本当はもっと英語ができた方がいいんです。

高校生の時に祖母が姉たちに会うためにアメリカに行くというので夏休みを利用してついていくことになりました。旅程は大叔母たちが住むデンバーと、おじが住むロサンゼルスで3週間くらいだったと思います。初日の夕方がものすごく眠くてこれが時差ぼけというものかと感心したり、華氏100度近くと気温はすごく高いのに湿度が低くてカラッとした高地の夏にびっくりしたりして、場所が違っていると空気が違うということを感じた旅行でした。

その後アメリカの服飾史を修士論文のテーマに選んだことから毎年は無理でも2～3年に1回はニューヨークを中心に訪れるようになりました。美術館や図書館で資料を探すのと平行していつも行くのがスーパーマーケットやデパートと街歩きです。同じスーパーでも国によって品揃えやパッケージデザインのポイント、どういった点を重視して製品が売られているのかが違うので色々見て回るのが楽しいです。ニューヨークはホテルが高くて毎回ユースホステルに泊まっていて、そのウォーキングツアーで知り合った台湾の人と台湾で再会したり、日本人の友だちが出来たり思わぬ出会いがあるのも旅のよい所かなと思っています。今は気軽に海外に行くことは難しいですが、再び自由に行き来ができるようになった時のためにもう少し真面目に外国語に取り組もうかなと考えているところです。



▲メトロポリタン美術館では毎年5月から9月にかけて衣装部門の展覧会があります。これは2018年の「カソリックとファッション」ポスター前で



◀いかにもアメリカなユースホステルの朝食セットです。ドーナツ以外にベーグルやオートミールが選べます。リンゴは小さめで丸かじりしやすいサイズです。



いろいろ募集中です（本学学生対象）

2022年度がいよいよスタート！新しいことを始めてみませんか？

アメリカの大学生とメール交換

アメリカ合衆国の Florida International University で日本語を学ぶ学生と楽しくメール交換します。

【申し込み先】iec@kasei-gakuin.ac.jp

- ・件名を「アメリカの大学生とメール交換」にする。
- ・本文に①氏名（読み方も）、②学籍番号、③使用を希望する言語（日本語、英語、どちらでも良い）、④趣味や好きなこと等を書く。

【申し込み期限】4月22日（金）

日本語会話パートナー

東京家政学院大学で学ぶ留学生と日本人学生が出会い、オンラインでいろいろおしゃべりしながら、お互いの文化を知るチャンスです。

【申し込み先】iec@kasei-gakuin.ac.jp

- ・件名を「日本語会話パートナー」にする。
- ・本文に①氏名（読み方も）、②学籍番号、③時間割の空き時間をできるだけ多く書く（例：月2限、水昼休み）。

【申し込み期限】4月22日（金）

マーク・ルイス先生と英語サロン

マーク・ルイス先生と英語で、食べ物や趣味など日常のことを楽しくおしゃべりします。英語のレベルは問いません。都合の良い日にご参加下さい。

◇町田キャンパス

曜日と時間：水曜日 12:20～12:50

開催日：4月20・27日

5月11・18・25日

6月1・8・15・22日

場所：附属図書館1階

◇千代田三番町キャンパス

曜日と時間：金曜日 12:20～12:50

開催日：4月22日

5月6・13・20・27日

6月3・10・17・24日

場所：1114

言語チューター

中国語、日本語を学びたい学生と、教えたい学生が1対1で学び合う制度です。（オンラインでも可能）

応募資格

◇中国語

＜習う人＞本学学生であればどなたでも

＜教える人＞中国語母語話者の本学学生

◇日本語

＜習う人＞本学学部1～4年生の留学生

＜教える人＞日本語母語話者の本学学生

【申し込み先】iec@kasei-gakuin.ac.jp

- ・件名を「言語チューター」にする。
- ・本文に①氏名（読み方も）、②学籍番号、③習う人か教える人か、④時間割の空き時間をできるだけ多く書く。

【申し込み期限】4月22日（金）

海外協定校に留学する

本学海外協定校での短期研修&短期交換留学に関する説明会を開催します。興味のある方はご参加下さい。

【開催日時】4月28日（木）12:20～

町田キャンパス・千代田三番町キャンパスとも

【場所】いずれのキャンパスも場所は電子掲示板・本学ホームページ「トピックス」にてご案内します。

【申し込み】教室で参加する場合は不要です。

- ・千代田三番町キャンパスはオンライン同時配信を予定していますので、ご希望の方は4月27日（水）まで ic@kasei-gakuin.ac.jp にお申し込み下さい。

本学学生が参加できる現地プログラム

□中国

吉林外国語大学（吉林省長春市）

- ・中国語&中国文化短期研修

□韓国

釜山女子大学校（釜山広域市）

- ・韓国語&韓国文化短期研修

- ・短期交換留学

韓南大学校（大田広域市）

- ・韓国語&韓国文化短期研修

- ・短期交換留学

□アメリカ合衆国

カリフォルニア州立大学モンレーベイ校

- ・アメリカの言語&文化短期研修

- ・短期交換留学

□タイ

コンケン大学（コンケン市）

- ・調査、研究

※タンロン大学（ベトナム・ハノイ市）も本学の海外協定校ですが、本学学生が現地で参加できるプログラムはありません。

